

環境,社会に貢献する良好な緑地、取り組みを評価する「緑の認定」

SEGES(社会・環境貢献緑地評価システム)は、

緑の殿堂1か所、そだてる緑新規2か所ほかの企業緑地を認定しました。



公益財団法人都市緑化機構（会長 市川 晃）では、民間事業者が所有、管理する緑地の価値を、その取組が市民や環境、社会にとっていかに素晴らしいものなのかを客観的に評価する「緑の認定」制度 SEGES（シージェス：社会・環境貢献緑地評価システム）を運営し、SEGES評価・認定委員会では、企業緑地を評価し、認定ラベルの決定とステージ昇格の可否を審査します。

この度、SEGES評価・認定委員会での審議を経て、緑の殿堂1か所、そだてる緑 新規2か所、ステージ昇格3か所、つくる緑新規2か所、都市のオアシス 更新2か所を認定しました。

●『緑の殿堂』昇格

- ・「晴海アイランド トリトンスクエア」統一管理者 株式会社晴海コーポレーション（東京都中央区）

●『そだてる緑』新規認定

Excellent Stage 2

- ・「安藤ハザマ技術研究所」株式会社 安藤・間（茨城県つくば市）
- ・「Meiji Seika ファルマ 足柄研究所」Meiji Seika ファルマ株式会社（神奈川県小田原市）

●『そだてる緑』認定ラベルのステージ昇格

Excellent Stage 3 → Superlative Stage

- ・「武蔵野研究開発センタ」NTT 株式会社（東京都武蔵野市）

Excellent Stage 2 → Excellent Stage 3

- ・「本社/技術開発センター『いずみの森』」IDEC 株式会社（大阪府大阪市）
- ・「ダイキン工業 淀川製作所」ダイキン工業株式会社（大阪府摂津市）

●『つくる緑』認定

- ・「（仮称）目黒3丁目計画」日鉄興和不動産株式会社/東京建物株式会社/安田不動産株式会社（東京都目黒区）
- ・「赤坂七丁目2番地区第一種市街地再開発事業」
赤坂七丁目2番地区市街地再開発組合(参加組合員：日鉄興和不動産株式会社/野村不動産株式会社)
（東京都港区）

●『都市のオアシス』更新

[2014年度の認定から更新4回目のサイト]

- ・「晴海アイランド トリトンスクエア」統一管理者 株式会社晴海コーポレーション（東京都中央区）

[2017年度の認定から更新3回目のサイト]

- ・「虎ノ門ヒルズ 森タワー」森ビル株式会社（東京都港区）

■ 申込から認定までの流れ

| 申込（書類審査） | 現地審査 | 認定委員会 | 認定証授与式 |
|------------------|------------------|-----------|---------------|
| 2025年10月～2026年1月 | 2025年11月～2026年2月 | 2026年3月5日 | 2026年10～11月予定 |

■ 認定方法

（公財）都市緑化機構理事長が委嘱した下記委員により構成するSEGES評価・認定委員会での審議を経て認定する。

| | | |
|------|-------|--------------------------------------|
| 委員長 | 仙田 満 | 東京工業大学 名誉教授 |
| 委員 | 井上 洋 | 明治大学国際日本学部 兼任講師 |
| | 北栄 階一 | 株式会社日本政策投資銀行 課長 |
| | 森本 幸裕 | 京都大学 名誉教授、公益財団法人都市緑化協会 理事長 |
| | 柳井 重人 | 千葉大学大学院園芸学研究院 教授 |
| | 山崎 誠子 | 日本大学短期大学部建築・生活デザイン学科 准教授 |
| | 望月 一彦 | 国土交通省都市局 公園緑地・景観課 緑地環境室長 |
| | 榑野 良明 | 公益財団法人都市緑化機構 専務理事 |
| 制度担当 | 寺田 良二 | 公認会計士 |
| | 平松 宏城 | 株式会社ヴォンエルフ 代表取締役、株式会社Arc Japan 代表取締役 |

(2026年4月現在 敬称略)

SEGES (シージェス)とは

SEGES (Social and Environmental Green Evaluation System) は、企業等によって創出された良好な緑地と日ごろの活動、取り組みが、地球温暖化やヒートアイランド現象の緩和、地域生態系の保全、良好な景観の保全と創出、地域社会とのコミュニティ醸成や安心・安全なまちづくり等、社会や環境に貢献していることを、第三者審査会により評価し、(公財)都市緑化機構が認定しています。

SEGESは、事業者が所有する緑地の優良な保全、創出活動を評価・認定する『そだてる緑』、開発、建築に伴う優良な緑地環境計画を評価・認定する『つくる緑』、快適で安全な都市緑地を提供する取り組みを評価・認定する『都市のオアシス』の3つの部門から構成されています。2017年からは、SEGES認定を10年以上継続、そだてる緑「Superlative Stage」を3回連続で更新し、他社の模範となる緑地を『緑の殿堂』として認定しています。2026年4月現在で161箇所の企業緑地を認定しています。

SEGES事務局は、企業等による緑地の創出とその活用だけでなく、周辺地域への環境配慮、環境コミュニケーションについても、引き続き、確認してまいります。

<公式WEB <https://seges.jp/>>

今後も全国で、『そだてる緑』『都市のオアシス』『つくる緑』の普及と拡大に努めてまいります。

なお、本事業は住友林業株式会社の特別協賛をいただいております。

お問合せ先 公益財団法人都市緑化機構 SEGES事務局 担当 菊池
〒101-0051千代田区神田神保町3-2-4 田村ビル2階
電話：03-5216-7191 FAX：03-5216-7195
E-mail：midori.info@urbangreen.or.jp

■晴海アイランドトリトンスクエア

- 認定ラベル : そだてる緑 Superlative Stage/緑の殿堂
緑地形態 : 人工地盤緑化
所在地 : 東京都中央区
事業者 : 統一管理者 株式会社晴海コーポレーション



「花」「緑」「水」の3つのテラス空間と2つのパークを有する人工地盤上の複合施設です。開発の理念を受け、約700種、20万株の花と緑からなる「花景観」を「次世代への投資」と位置づけ、高度な植栽維持管理と事業性のバランスを取りながら、四半世紀にわたり継続してきた姿を高く評価しました。

■安藤ハザマ技術研究所

- 認定ラベル : そだてる緑 Excellent Stage 2
緑地形態 : 外構緑地、中庭、人工地盤緑化
所在地 : 茨城県つくば市
事業者 : 株式会社 安藤・間



本館、各種実験棟からなる「人間と自然環境を結ぶ技術の創出」を体現した研究施設です。敷地内緑地の質を維持する管理、「生物多様性緑化実証フィールド」「日かげと緑の実証フィールド」「癒しと薬草の実証フィールド」でのモニタリング、緑の公益的価値を社会に活かす取り組みを評価しました。

■Meiji Seika ファルマ株式会社 足柄研究所

- 認定ラベル : そだてる緑 Excellent Stage 2
緑地形態 : ビオトープ、グラウンド、外構緑地
所在地 : 神奈川県小田原市
事業者 : Meiji Seika ファルマ株式会社



生物多様性に富むビオトープエリア「明治グループ自然保全区 まほろばテラス®」等、立地特性を活かした生態系保全を推進する研究所です。環境マネジメントシステムISO14001に組み込まれた生物多様性保全活動と独自の緑地管理規程等、事業所全体としてネイチャーポジティブに取り組む姿を評価しました。

■武蔵野研究開発センタ

- 認定ラベル : そだてる緑 Superlative Stage
緑地形態 : 外構緑地、グラウンド
所在地 : 東京都武蔵野市
事業者 : NTT 株式会社



武蔵野市保存樹木にも指定されている大木のサクラやサクラ並木、グラウンドや芝生広場など様々なみどりを有し、地域の緑の拠点となる研究所です。前回の審査結果を受けて、生物調査の実施、市役所との連携等、研究所の制約の中で、緑地の意義をさらに高め、地域社会に貢献する姿勢を高く評価しました。

■本社/技術研究センター『いずみの森』

- 認定ラベル : そだてる緑 Excellent Stage 3
緑地形態 : 屋上庭園、中庭、外構緑地
所在地 : 大阪府大阪市
事業者 : IDEC 株式会社



景観向上を目的とした外構緑化や在来種による中庭を有する本社社屋です。社員参加による屋上ラベンダーの摘み取り・リースづくり、社会福祉協議会と連携した自然観察会、緑地管理組織の充実など、社内外への情報発信やイベントを通じ、グループ全体で緑化や生態系への関心を高めている点を評価しました。

■ダイキン工業 淀川製作所

認定ラベル : そだてる緑 Excellent Stage 3
緑地形態 : ビオトープ、グラウンド、屋上緑化、壁面緑化
所在地 : 大阪府摂津市
事業者 : ダイキン工業株式会社



TICの森、グラウンド、実生苗を活用した緩衝緑地等、「知る・見る・触れる」をキーワードに緑地活用を実践する事業所です。TICの森での活動が社内の緑地に対する理解を高め、企業と地域社会の継続的な拠点形成、企業の環境活動を伝えるコミュニケーション基盤として確立させたことを高く評価しました。

■「(仮称) 目黒3丁目計画」

認定ラベル : つくる緑
緑地形態 : 外構緑地、レインガーデン、屋上緑化
所在地 : 東京都目黒区
事業者 : 日鉄興和不動産株式会社、東京建物株式会社、安田不動産株式会社

「目黒の森を創る～森の再生～」を事業コンセプトに、“森の中の特別な街区”と“緑の生活空間”を実現する計画です。地域の立地特性、潜在的な自然の状況を分析、評価し、将来に継承する地域環境だけではなく、住まう人の心身の健康“ウェルビーイング”にも配慮した計画であることを評価しました。

■赤坂七丁目2番地区第一種市街地再開発事業

認定ラベル : つくる緑
緑地形態 : 外構緑地、屋上緑化
所在地 : 東京都港区
事業者 : 赤坂七丁目2番地区市街地再開発組合

(参加組員 : 日鉄興和不動産株式会社、野村不動産株式会社)

地形の特徴である高低差を活かし、緑を多層的に配置した立体的な緑の景観、隣接する公園との一体的整備により、敷地内外の緑地のつながりを創出する再開発事業です。緑地の管理やステークホルダーとのコミュニケーションの方向性も検討されており、地域価値の向上が期待できる計画として評価しました。



【2026年度更新審査における認定サイト】

『都市のオアシス』更新

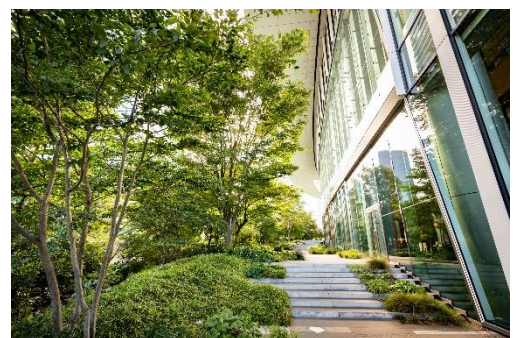
2014年度の認定から更新4回目



晴海アイランド トリトンスクエア

(統一管理者 株式会社晴海コーポレーション)

2017年度の認定から更新3回目



虎ノ門ヒルズ 森タワー

(森ビル株式会社)